

問9 本調査またはリハビリテーションについてのご意見	
97	先生方の指導により次第に健康に向かい徐々に回復に向って居ります。色々先生方も小さい事等色々教えて頂き先生方の力も本当に感謝致して居ります。私は本当に幸せ者だったと心より御礼申し上げます。
98	リハビリに依存する気持ちはありませんが、開始当初より期限が決まっていると、焦りや、不安があり、さらに自信が持てる前に終了となると、どうしてもリハビリ依存という形になってしまいます。なぜ、統一した期限を決めたのか、またどのような効果があると判断し、診療報酬改定されたのか、わかりやすく、それなりの立場の方が説明していただきたいです。
99	・片麻痺があるので現在の日常生活動作能力が維持できる程度にリハビリが継続できる様にしてほしい。 ・日数で打ち切りは困る。
100	良い施設だと思っている。
101	負傷して始めてリハビリの重要な事を実感しました。理学療法士の先生方にマンツーマンで治療をしていただきました。ただ自分の気持が弱いせいで飽きてくる傾向があるので、その点を反省していません。目に見えてリハビリの効果が分る様な方法があれば良いと思います。リハビリを受ける人が多くなると思いますがもっともっと充実して必要なリハビリが受けられます様に切望します。先生方・実習生の方々に良くしていただいて感謝しています。
102	日数の制限については、大反対である。週に何回という制限であれば、良いと思う。週に1回でも継続してリハビリを行なっていきたい。
103	・算定日数の制限については、反対である。 ・継続してリハビリを行なっていきたい。
104	もう少しアンケートを簡単にして下さい。わかりにくかった。
105	今年4月1日に改正し150日で終了した物です。折角に順調よく回復していましたが、3ヶ月でレントゲンを撮ってみて前回より悪くなり、再度リハビリが週1回出来るように成った幸せ者ですが、手術はもう出来ないと云われリハビリに頼るより外ありません。次回は出来るやら分らない不安があります。私のお友達でリハビリが出来なくなり、ご主人も看護をするような方でなく、とうとう奥様は寝込んでしまいました。その様子を見るたびに折角リハビリが続いて居れば寝込まずに自分の身の廻り位ぼちぼち出来たかもしれないのにと思います。期日が来たらすぐに出来なくなる事は死ぬと云われたと同じで、もう回復をしようと言う希望がなくなり自殺する人の気持ちが分る年頃になっています。昔の‘姥捨て山’が必要になって来たように思うこの頃です。
106	150日以内では時間不足を感じました。仕事の関係で1～2回/Wが限度のため、制限を解除していただきたいです。
107	認知症がある高齢者の場合、入院先でのリハビリを期間短縮され、退院後の対応が重要になる。安全を守るか自立に向けて訓練すすめるか、迷うことが多い。
108	厚生労働省からリハビリを打ち切って欲しくなかった。
109	体格や病気の程度などにより、個人の回復の程度や、早さが違うのに、リハビリの時期を決めてしまうのでは、治療が正しく行われたとは、言えないのではないかと思います。
110	手術後のリハビリの保険対象期間を短くされたのは治さなくてもいいと言っているようなものだ。リハビリの場所（部位）による治療リハビリは確保されるべきと思う。